

最新情報を
毎月発信!

滋賀県立成人病センター

第13回がん診療セミナー

滋賀県立成人病センターでは、がん診療を担う若手医師養成を目的とした「がん専門医臨床研修プログラム」の一環として、毎月1回「がん診療セミナー」を開催しております。

このセミナーは、研修プログラムを受講する医師だけでなく、看護師、技師、その他の医療職を対象としたオープンセミナーとして開催いたします。県内医療機関のみならず、関心のある方でしたら、患者さんや一般市民など、どなたでもご参加いただけます。多数のみなさまの参加をお待ちしています。

3月3日(木)
17:30~19:00

悪性中皮腫の診断と治療

石綿(アスベスト)は珪酸マグネシウムを主成分にした天然の繊維状鉱物でかつては熱材、絶縁材など幅広い建築材料に使用されてきました。

微細な石綿繊維を吸入してから最短で20年、平均で40年経過したのち、胸膜・腹膜・心膜の表面を覆っている「中皮」に腫瘍が生じることがあります。これが「中皮腫」です。

「中皮腫」は今後も増加すると予想されており、進展の特異性、化学療法、放射線療法の効果が乏しいことなど難治な腫瘍です。今回のセミナーでは「悪性中皮腫」の臨床、病理に加え、社会保障について講義します。

講演1 悪性中皮腫の臨床

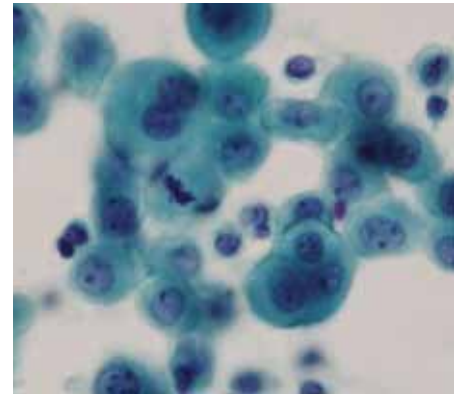
滋賀県立成人病センター 呼吸器内科 科長 中谷 光一

講演2 悪性中皮腫の病理

滋賀県立成人病センター病理診断科 部長 武内 英二

講演3 アスベスト関連疾患と石綿健康被害 救済制度

環境再生保全機構(依頼中)



日時 平成23年3月3日(木) 17:30~19:00
(受付17:00~)

会場 滋賀県立成人病センター研究所講堂
【住所】守山市守山5-4-30
【交通】JR守山駅からバス約10分

対象者 医療関係者(一般の方のご参加も歓迎します)

定員 150名(当日先着順)

申込不要・参加費無料

【会場案内図】



今回のセミナーは日本医師会生涯教育制度指定講習会(1.5単位)です。